

三中校長だより 保護者地域の皆さんへ

第 12 号 R3.10.6(水)

藤井寺市立第三中学校

校長 奥 雅 美



### 保護者の皆さまに感謝申し上げます。

緊急事態宣言が明け、学校の教育活動については感染リスクの高い活動についても対策を十分に行ったうえで実施していく方向となりました。しかし、本校の体育大会については生徒同士のソーシャルディスタンスを優先して、無観客実施とし、専門業者によるライブ配信をさせていただきました。今年のライブ配信はカメラマンが 3 台のカメラをスイッチしながら配信していました。おそらく視聴している人の数はおよそ 400 人弱だったと思います。配信映像の中で若干映りにくい部分があったようで申し訳ありませんでした。ご指摘いただき、すぐに業者に伝え、修正いたしました。保護者の方からは「普段観られない角度から観られてよかった」「小さい子どもを連れて行くより家で観られて良かった」「下の子も真剣に観ていた」というお声もいただきました。

また、隣のスポーツセンターで試合されていたサッカーチームの皆さんにもご協力いただき、開会式から閉会式まで直接本校に観に来られた保護者は一人もおられなかったように思います。ご協力いただき、心から感謝いたします。おかげで体育大会はスムーズに進行できました。どうもありがとうございました。

### 黄色信号

半年ぶりに通天閣のライトアップの色が変わりました。今は大阪モデルの警戒を表す色は「黄色」。新規感染者は減っているけれど、医療のひっ迫具合と感染の状況でいうと、前回の緊急事態から蔓延防止になった6月21日と比べると悪いのだそうです。やはりまだまだ安心できないというのが実情です。マスクを外して笑いあえるその日まで、もう少し辛抱です。

### 感動の体育大会

爽やかな秋晴れのもと開催された体育大会。これまでドラマ仕立てのクラスカラーの抽選会、体育大会スローガン決定、クラス旗の作成、学年種目や団体種目では練習を通して考え、作戦を立て、しっかり準備してきました。そうしてクラスの絆が強まったにちがいありません。前日は運動部や委員会が中心となってきばきと準備をしてくれました。応援団のメンバーや教職員は一人1台タブレットに見本動画を入れ、個別練習していたようです。ようやく迎えた当日、吹奏楽部は世代交代後ほとんど練習できる日がなかったのですが、少ない練習時間の中、ファンファーレと校歌を仕上げてくださいました。個人種目、リレー種目どれもみんな一生懸命で、途中でこけても最後まで必死で走り、それをねぎらう仲間の姿がありました。団体種目は予行では2年生が好調でしたが、それが3年生に火をつけたのか、実力を温存していたのか、本番はさすが3年生という姿を見せつけてくれました。

当日の係や招集では誰一人忘れることなく、責任をもって自分の持ち場に来てくれました。仕事ぶりも素晴らしかったです。学年種目ではどの学年も大接戦で、抜いては抜き返しの繰り返して、子どもたちも教職員も必死で応援し、まさに全校が一体となった手に汗握る戦いになりました。そして、終わったら自然と拍手が沸き起こるという光景、まさにスポーツマンシップに則り、カッコ良かったです。

子どもらは体育大会を通して、自分たちで工夫したり、協力したり、何かをやり切る中で多くのことを学んでいます。この子どもにはまだまだ「エネルギー」も「伸びしろ」もあると感じた体育大会でした。自信をもって次のチャレンジをしてほしいと思います。まさに「感動」の一言です。これまで応援してくださった皆さま、ありがとうございました。